
中国情報 (WTO/FTA・貿易・安全・その他)

2009年4月16日号

◎2009年3月における中国の油糧・食油市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2009年3月における油糧・食油市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内油糧及び食用油価格は引き続き下落

2009年3月の中国の菜種価格は下落を続け、湖北地区の菜種の工場入荷価格は1トン当たり3,514元、前月比2.9%安・前年同月比33%安となった。同地区の四級菜種油の工場出荷価格は7,470元、前月比2.5%安・前年同月比48%安となった。その他の油糧及び食用植物油価格も引き続き低水準で推移した。

山東地区の二級落花生仁（種子の中の食べられる部分。殻むき落花生）卸売価格は4,210元で、前月比5.6%安・前年同月比53%安となった。同地区における四級落花生油の平均価格は9,000元で、前月比4%・前年同月比54%安となった。天津港におけるパーム油（融点24℃）のオファー価格は5,181元、前月比1.4%安・前年同月比53%安となった。

2 国際油糧及び食用油価格は半分近くに下落

需給が緩和したことなどから、国際油糧及び食用植物油価格は大幅に下落し、その下げ幅は前年同月比50%前後にもなった。2009年3月のカナダ菜種のCNF価格（C&F価格、1990年の国際商業用語改正後はCFR価格：運賃込み価格＝FOB（本船渡し）価格＋運賃。以下同じ）は1トン当たり402ドル、前月比1.1%安・前年同月比47%安となった。南米の若採り大豆油のCNF価格は715ドルで、前月比2.9%安・前年同月比50%安となった。

マレーシアのパーム油（融点24℃）の離岸価格（本船渡し（F O B）価格）は627ドルで、前月比2.9%高・前年同月比2.9%安となった。

3 輸入菜種及び大豆油の通関渡し価格は5か月連続で国内市場価格を下回る

2009年3月のカナダ産菜種の通関渡し価格（Duty Paid：C I F＋関税等）は1トン当たり3,460元前後で、国内菜種の工場入荷価格に比べ53元低く、その価格差は引き続き縮小し、5か月連続で国内市場価格を下回って推移した。米国メキシコ湾における大豆油のF O B価格は1トン当たり646ドルで、これを4,412元と換算すると、山東地区の国産大豆油価格に比べ1,986元低かった。また、通関渡し価格は6,235元で、当地の国産大豆油価格に比べ183元低かった。

4 油糧輸入は大幅増、食用油輸入は減少

海関統計によると、2009年1～2月の中国の菜種輸入量は、前年同期比79.6%増の34.6万トンとなった。食用植物油の輸入量は23.7%減の95.7万トンとなった。